

1 笑顔で安心して暮らせるまちづくり【健康・福祉】

(1) 健康づくり

- ・ 健康でいきいきとした生活をめざして、自分にできる健康づくりに取り組んでいます。

(2) 地域医療

- ・ 市民がかかりつけ医を持ち、市民病院と連携した医療体制が整っています。
- ・ 市民病院の経営が健全化されています。

(3) 子育て支援

- ・ 家族が協力しながら、親も子も笑顔で暮らしています。
- ・ 子ども達がこころ豊かに育つよう、地域社会全体で子育てを支えています。

(4) 高齢者支援

- ・ 高齢者が住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域が協力して支援しています。
- ・ 高齢者が元気に長生きできるよう、介護予防や健康づくりに取り組んでいます。
- ・ 高齢者が社会活動に参加したり、趣味に取り組んだり、生きがいをもって暮らしています。

(5) 障がい者支援

- ・ 障がい者がその人らしく自立し、地域で安心して暮らしています。
- ・ 地域や社会が障がい者と交流し、支え合える環境が整っています。

(6) 生活自立支援

- ・ 日々の生活に不安を感じていた人誰もが、安心して自立への第一歩を踏み出しています。

(7) 保険・医療費助成

- ・ 保険年金・医療費助成制度をみんなで支えています。
- ・ 子どもから高齢者まで安心して医療を受けています。

2 賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】

(1) 農林業

- ・ 安心できる農作物を供給し、魅力ある農業が実現できています。
- ・ 農地を「所有」から「利用」へ転換することを促進し、農業が身近になっています。

(2) 水産業

- ・ 漁業者、水産業関係団体等が一体となって、安定した水産業経営が行われています。
- ・ 「獲る」漁業から「育てる」漁業へ、水産資源の育成と保護を推進しています。

(3) 工業

- ・ 地場産業の多様な事業展開と、時代の先端を行く新しい工業の発展があります。
- ・ 洗練された独自の技術とこだわり、蒲郡にしかできないオンリーワンの製造業が進みます。
- ・ 地域とともに歩み、蒲郡から世界をめざす優良企業が育っています。

(4) 商業・サービス業

- ・ 個性溢れるお店、やる気のある事業主が集う、賑わいと活気あるまちになっています。
- ・ 地域の課題に対応する機能を持ち、生活の拠点となる商店街が維持できています。

(5) 新産業

- ・ 蒲郡の地域資源を活かし、ここにしかない、ここにしかできない産業を展開し、経営基盤の強化・雇用の創出が進められます。
- ・ ものづくりの東海地区における、豊かで活力ある新産業都市となっています。

(6) 観光

- ・ 海のまち、湯のまちの蒲郡独自の地域資源を活かした特色ある観光地づくりに取り組んでいます。
- ・ 市民、地場産業との連携、また近隣市町村など広域的な連携が図られています。

(7) 競艇

- ・ ナイターレースの魅力を最大限に活かした売上向上策を展開し、市の財源が確保されています。
- ・ 競艇のイメージの刷新を図るため施設を改善し、多くのファンで賑わっています。
- ・ 開催経費の削減、民間委託などによる事業の合理化を推進し、収益力、生産力の高い安定経営を維持しています。

(8) 雇用

- ・ 就業場所の充実を図り若者の定住化を進めることで、生活基盤が強く求心力の高い都市になっています。
- ・ 勤労者が健康で豊かに安心して働くことができる環境づくりを行うとともに、多種多様な人材がいきいきと能力を發揮できる職場づくりが推進されています。

(9) 消費者保護

- ・ 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して物を購入したりサービスを受けたりすることのできる環境が整っています。
- ・ 消費生活に関する情報提供や教育を推進し、市民一人ひとりが自立した消費者として行動ができるようになっています。

3 安全で快適な魅力あるまちづくり【都市基盤・安全】

(1) 道路

- ・ 幹線道路が整備され、地域間を安全で快適に移動できます。
- ・ 人と環境にやさしい生活道路、歩行空間ネットワークを形成しています。

(2) 公共交通

- ・ 子どもや高齢者らが安心して暮らすことのできる公共交通体系が確立されています。
- ・ 地域で創り、守り、育てあげる持続性の高い公共交通体系が樹立しています。
- ・ 過度のマイカー依存を見直し、安全で健康な、そして環境に優しい公共交通への転換が図られています。

(3) 市街地整備

- ・ 豊かで快適な都市生活が実現し、利用価値の高い良質な市街地になっています。

(4) 住宅

- ・ 誰もが住宅確保や快適な生活を営む上で困ることなく、安心して暮らしています。
- ・ 民間事業者と市が協力し、既存の住宅や土地を有効使用した高齢者のための住宅が増えています。

(5) 都市景観

- ・ 山並みや三河湾の良好な自然景観は、都市にゆとりと潤いを与えてくれます。
- ・ 市民と事業者、行政が協力し、地区の特色を活かした景観形成に取り組んでいます。
- ・ 良好な都市景観は、心地よさと快適さを与えてくれます

(6) 港湾・海岸

- ・ 港湾施設の整備と機能の充実を図り、国際競争力の高い港湾として活用されています。
- ・ 「みなと」が人々の交流の場としてにぎわっています。

(7) 河川・排水路

- ・ 豪雨や高潮でも浸水のないまちとなっています。
- ・ 自然環境に配慮した河川改修により、潤いとやすらぎを感じられる水辺空間になっています。

(8) 消防・救急

- ・ 消防本部・消防団・女性防火クラブ・自主防災会が協力して、火災のない安心して暮らせるまちをつくっています。
- ・ 市民・救急隊・医師との万全の連携により、救命率の高いまちになっています。
- ・ 消防力の強化により、災害による被害を最小化できるまちになっています。

(9) 防災

- ・ 市民の生命・財産を守ることができる災害に強いまちとなっています。
- ・ 行政・地域・事業者が連携し、災害に立ち向かう社会となっています。

(10) 防犯

- ・ 犯罪のない誰もが安心して暮らせる安全なまちとなっています。
- ・ 住民相互の信頼にもとづく地域活動で、安心して暮らせる地域社会となっています。

(11) 交通安全

- ・ 交通事故のない誰もが安心して暮らせる安全なまちとなっています。

4 美しい自然を未来につなぐまちづくり【環境・生活基盤】

(1) 公園・緑地

- ・ 安全で快適な緑豊かな都市環境を形成し、生活に安らぎと潤いを感じています。
- ・ 市民が楽しみながら公園の管理や緑化活動を行っています。

(2) 自然保護・緑化

- ・ 海や山など豊かな自然の保護と都市緑化の推進によって、市民や観光客が癒しと潤いを感じています。

(3) 環境保全

- ・ 騒音や公害のない、快適な環境で暮らしています。
- ・ すべての人が美しい海や自然環境の保全に理解を深め、自ら行動しています。

(4) 環境衛生

- ・ 一人ひとりのマナーが向上し、また、住民の積極的な環境美化活動により、ポイ捨てのない美しいまちになっています。

(5) 循環型社会形成

- ・ ごみの減量や資源の効率的な活用が進み、環境負荷の少ない、快適な生活環境になっています。
- ・ 市民、事業者、行政が一体となった環境意識の高いまちづくりができています。

(6) 地球温暖化対策

- ・ 環境負荷の少ない、自然と調和した心豊かな暮らしをしています。
- ・ すべての人が自然生態系や地球環境との関わりに理解を深め、自ら行動しています。

(7) 水資源

- ・ 安定した水源の確保に努めています。
- ・ 「安心」「安定」「持続」「環境」に取り組んだ水の供給をしています。
- ・ 節水意識の向上により、湯水に強いまちになっています。

(8) 下水道

- ・ 計画的な下水道事業の整備が進み、良好な住環境が確保されています。
- ・ 河川や海域の水質保全を図られ、水洗化普及率が向上しています。

5 こころ豊かに夢をはぐくむまちづくり【教育・文化】

(1) 学校教育

- ・ 子ども達が夢や希望をしっかりと持ち、目標に向かって取り組んでいます。
- ・ 蒲郡で学び、育ったことを誇りに思い、蒲郡に愛着を持っています。

(2) 生涯学習

- ・ 地域に根ざした生涯学習活動がまちづくりへと広がっています。
- ・ 生涯学習ニーズの把握と活動の応援体制により、だれもが生涯学習活動の第一歩を踏み出しています。

(3) 文化・芸術

- ・ 文化・芸術活動が日常に溶け込んでいます。
- ・ 郷土の歴史や文化、産業を学び、蒲郡に誇りを持つ市民が増えています。

(4) スポーツ

- ・ 年齢・体力に合わせて、各世代がスポーツを楽しんでいます。
- ・ スポーツを通じて交流が深まり、応援する元気な声援が響きあっています。

6 市民とともに歩むまちづくり【協働・行財政運営】

(1) 市民協働

- ・ 市民、市民活動団体、事業者、行政が互いに連携し、協力してまちづくりに取り組んでいます。
- ・ 市民が主体性を発揮してまちづくりに参加できる環境が整っています。

(2) 地域コミュニティ

- ・ 地域内の世代間交流を深め、活発な地域コミュニティ活動が図られています。

(3) 男女共同参画

- ・ 男女が対等なパートナーとして家庭・地域・職場を支えています。
- ・ 固定的な役割分担意識にとらわれることなく、市民の一人ひとりが個性と能力を生かした活力あるまちとなっています。

(4) 多文化共生

- ・ 国際社会への進展に対応し、市民主導の国際交流事業が充実しています。
- ・ すべての市民が国籍などに関わりなくお互いを尊重し、共に地域づくりに参加しています。

(5) 地域情報化

- ・ ユビキタス社会の中で、利便・効率・活力が実感できる電子自治体となっています。
- ・ 安全で安心できる快適な市民生活に ICT が活用されています。
- ・ ICT の活用により地域の活性化が向上しています。

(6) 広報・広聴

- ・ 行政情報を市民に伝えたり、市民の声を市政に反映させたりする広報・広聴活動が盛んで、市民の行政参加の場の確保が積極的に図られています。
- ・ 市民と行政が身近で信頼が築かれ、相互一体となった市政が運営されています。

(7) 広域行政

- ・ 広域的なまちづくりにより、効率的な行政運営と行政サービスの向上が進んでいます。
- ・ 近隣自治体と共存・共生することを目的に、行政サービスの適切な役割分担が進んでいます。
- ・ 地域全体のよりよい発展のために、近隣自治体と積極的に協力・連携を深めています。

(8) 行政

- ・ 市民と行政が情報を共有し、相互理解を深めながら、協働によるまちづくりを展開しています。
- ・ 継続的に行政改革が推進され、より柔軟性ある組織になっています。
- ・ 限られた行政財産の効率的・効果的な運用により、身近で質の高い行政サービスが提供されています。

(9) 財政

- ・ 厳しい財政状況から脱却し、事務改善や経費節減に加え、行財政改革を進め、「真の自立できる蒲郡市」となっています。
- ・ 資金計画・中長期の財政計画により、計画的な予算執行が行われています。